

森之宮移転 3 部局合同研究フォーラム 2024

知の森への誘い

—Well-Being 創造を目指して—

報告予稿集

「森之宮移転 3 部局合同研究フォーラム 2024」企画運営委員会編

2024 年 11 月 24 日（日） 13:00～17:00

大阪公立大学杉本キャンパス

学術情報総合センター(杉本図書館)10F 大会議室

目次

■セッション A:「Well-Being 創造支援の最前線」	1
司会：早見直美（生科 食栄養学 准教授）	
コメンテーター：松本佳也（生科 食栄養学 准教授）	
①緩和ケア病棟入院中の終末期がん患者に対するリハビリテーションの有効性検証ならびに普及実装	2
②森之宮地域に住まう社会的フレイルな地域高齢者における、運動教室終了後の社会的交流の仕組みづくり	4
③障がいのある人がスポーツを楽しむために栄養サポートの重要性と課題	8
④未来志向メッセージが日本人若年層の献血意図に及ぼす影響	10
■セッション B:「人間の感覚と指向性を科学する」	13
司会：緒方康介（生科 臨床心理学 教授）	
コメンテーター：川邊光一（文 心理学 教授）	
①リハビリテーションにおける脳波バイオマーカーの応用—様々なウェアラブル脳波計を用いた活用事例—	14
②ウソ発見は音楽に方向づけられるのか—聴覚的背景情報が隠匿情報検査における NIRS 反応に及ぼす影響—	17
③食品成分によるガン予防効果とその作用メカニズム	21
④先んじて協力を示すことを促すための心理・社会的要因の分析	25
■セッション C:「地域と空間の社会的探究」	28
司会：中岡和代（リハ 作業療法学 講師）	
コメンテーター：横井賀津志（リハ 作業療法学 教授）	
①都市部の交通網変化による Walkability の改善がフレイルな独居高齢者の生活、行動に与える影響	29
②戦後日本における最初期の住宅地計画とその空間的特徴に関する研究	31
③貧困の地域差に関する研究—大阪市を例に—	34
④死者の空間の公共性と宗教性—都市における納骨堂の建設問題—	37

■セッションD:「メディアと人文学の方法」	40
司会：高橋未来（文 中国語中国文学 教授）	
コメンテーター：佐金 武（文 哲学 准教授）	
①オーディロン・ルドン研究の現在	
..... 山上紀子（文 フランス語圏言語文化学 UCRC 研究員）	41
②メタ哲学の非哲学的論点.....	45
..... 高野保男（文 哲学 UCRC 研究員）	
③宋代「巫風」再考—『夷堅志』から見る巫医関係—	
..... 謝 悦（文 東洋史学 UCRC 研究員）	47
④映画と博覧会『満洲国』の文化展示と宣伝—『皆大歓喜』を事例に—	
..... 管 新寧（文 中国語中国文学 D2）	51
■分野融合セッション:「森之宮での Well-Being 創造モデル構築を旨として」	55
司会：加登 遼（生科 居住環境学 講師）	
①ヘルプマーク周知・理解を促す社会的な仕掛け構築のための心理学とデザインストラテ	
ジーの応用.....	56
..... 橋本博文（文 心理学 准教授）	
②森之宮 UR でのモデルルーム展開と高齢者の Well-Being	
..... 上田哲也（リハ 理学療法学 講師）	59
③森之宮新キャンパスと産学連携：生活科学研究科と日本システム技術株式会社との部局	
間連携と今後の展開.....	63
..... 荒井健太（日本システム技術株式会社）	